

市営住宅集会所を活用した多文化多世代の地域コミュニティ拠点づくり事業

公益財団法人神戸YWCA

1. 事業が目指すところ

地域のつながりを深め、「なだのはまエイト」を周知し、人の流れをつくる

2023年4月から市営HAT神戸・灘の浜南集会所を「なだのはまエイト」と名付けて、活動を開始しました。活動拠点となるHAT神戸灘の浜は、阪神淡路大震災の後、震災復興住宅として、UR、県営、市営住宅が建設された地域です。活動2年目となる今年は、地域の人との出会いを大切に、顔と顔の見える関係をつくり、つながりを深めると同時に、なだのはまエイトを周知し、地域活性化を3年目へのステップとなることを目指して活動を開始しました。

2. 活動内容



みんなのカフェ

毎月第3日曜日

10:00~12:00 オープン

地域清掃への参加



イベント開催

コンサートや落語会など、年4回開催



野菜市とミニミニバザー

毎週金曜日

13:30~14:30 開催

クリスマスバザー



なだのはまエイトだより

4月から毎月1回、臨時号を含めて計12号発行。市営住宅全



アンケート調査

なだのはまエイトの広報を兼ねたアンケート調査を実施。どのような取り組みがあ

3. 成果と課題

毎週金曜日の野菜市とミニミニバザーが定着し、常連の方々との会話ははずんでいます。バザーのために手作り品や不用品を寄付してくださる方もあり、良い循環が生まれています。月1回のカフェではこだわりの美味しいコーヒーを提供しつつやきに耳を傾けています。地域の方々とのつながりもでき、一緒に何かをする。今年度は、なだのはまエイトだよりの発行やアンケート調査の実施など、なだのはまエイトを知ってもらう取り組みを行いました。なだのはまエイトの毎日オープン、昨年度から引き続きの課題です。どうすればできるようになるか、話し合いをはじめています。

4. 今後の展望、成果の活用

地域の中のサードプレイスとして、誰もが気軽に立ち寄れる場所、ほっとできる場所、人と出会えるところ、情報が得られるところ、なにか新しいことが生まれるところ、来た人が元気になって帰っていきけるところ、そんな魅力的な場所を、地域の人を巻き込みながらつくっていきたくて願っています。